



施策に関するご意見を

今号の施策に関するご意見や感想をお寄せください。市民や事業所の皆さんと一緒にまちづくりを進めていきます。

詳しくは、農林課(☎66・1023)、水産課(☎66・1020)、産業創造・雇用促進課(☎66・1021)へ。



④商工観光センターにある「ジョブサポートまいづる」は就職活動を全力で応援 ⑤開発した商品を紹介する事業者 ⑥⑦⑧就職セミナーには説明会やさまざまな事業所のブース



① 11月6日の漁解禁日に行われた今年の舞鶴かに⑥ 初セリ ②今年の全国茶品評会でかぶせ茶の産地賞1位を獲得した舞鶴のお茶 ③万願寺甘とうの選果作業

誇りを持っていきいきと働くために

長年にわたり培われてきたものづくりの技術や豊かな自然を活かした農林水産業をこれからも持続させていくためには、地域の産業が元気で、働く人が誇りを持っていきいきと働ける環境が大切です。市ではそんな元気な地域産業を応援しています。

◆付加価値の高い 農林水産業の振興

豊かな自然の恵みを受けて育った本市の農林水産物を地域経済と雇用創出に結びつけ「稼げる第1次産業」を目指しています。

舞鶴には、全国に誇れる「万願寺甘とう」や産地賞日本一の「舞鶴産のお茶」などさまざまな農産品があります。これらの販路拡大やブランド化、農山漁村の豊かな地域資源を活用し新たな付加価値を生み出す6次産業化の推進をはじめ、ICT

◆元気な事業者の育成による 商工業の振興

関西経済圏唯一の日本海側拠点港「京都舞鶴港」や京阪神・中京圏につながる高速道路網がある立地環境を活かして、製造業や物流業、新エネルギー産業などの企業誘致に積極的に取り組み、地域経済の活性化を目指しています。また、企業誘致の最大の目的である働く場の創出につながるよう、企業ニーズを把握し、新規立地や既存企業の設備投資に弾みがつくよう補助制度などを充実させています。同時に、地域産業の発展や充実・強化のため、AI(人工知能)、ICT(情報通信技術)を活用し、中小企業の経営力の強化や生産性の向上による事業拡大や誘致企業の持続的発展に支援をしています。

また、市内中小企業の経営を安定化させるため、舞鶴商工会議所や地域金融機関などと連携し、経営基盤強化、経営革新などを支援すると共に、チャレンジする起業家には創業に必要な知識やノウハウの提供と経済的負担の軽減を図っています。さらには、商店街をはじめとするまちなかの賑わいを創出するため、事業者が取り組む商

第7次舞鶴市総合計画に基づき、まちづくりの方向性や市の取り組み施策・事業をお伝えする「市政の今」。今回は、まちづくり戦略「活力あるまちづくり」から「地域産業が元気で、いきいきと働けるまち」の施策をお伝えします。

を活用したスマート農業の推進や有害鳥獣対策、災害に強い農地の整備や林業経営管理の集約化、新たな農林業の担い手育成支援など魅力ある農林業の創出に取り組みます。また、水産業では豊かな漁場が近く、大浦半島沿岸の定置網ではブリ・アジ・サワラ。経ヶ岬沖合の底引き網ではズワイガニ・カレイなど新鮮な水産物が漁獲されています。湾内では、とり貝や岩がき、マガキの養殖も盛んです。

舞鶴地方卸売市場は、府内で漁獲される水産物の約8割が集められ、漁場と市場に近いことを活かし、活魚や活メなどの高鮮度化をはじめ、舞鶴かに、京鱈、丹後とり貝、丹後の海育成岩がきなどの水産品の地域ブランド化による付加価値向上に取り組んでいます。同時に、漁獲の期間、場所、漁獲できる大きさや漁獲量を制限するなど資源管理に取り組み、持続可能な漁業を振興しています。

《農林課、水産課》

品開発、販路開拓、情報発信など、個店の魅力向上や空き店舗の活用を意欲的な事業者を支援し、元気な事業者が活躍できるようにします。

《産業創造・雇用促進課》

◆雇用の確保・安定と働きやすい環境づくり

舞鶴で働きたい人の支援強化と、市内事業所の人材確保に取り組むため「ジョブ・サポートまいづる」を拠点に、就業支援や職業紹介・相談、就職マッチングを充実させます。また、年々早期化する大学生の就職活動に対応し、一人でも多くのU・I・Jターン就職希望者がふるさと舞鶴で働けるよう、企業研究会やインターンシップ説明会、就職フェアを開催し、地元の雇用につなげていきます。ほかに、学生や市内在住の家族に対し地元就職につながる情報を提供すると同時に、通勤・通学圏内にある近隣17高校を定期的に訪問し、就職担当者との連携や「高校生のための企業研究会」などの開催を通じて地域の働く場を周知し、地元就職を促進し活力あるまちづくりを目指していきます。

《産業創造・雇用促進課》

